PETER DAVID BETER・音声書簡 第65号

1981年6月6日

テーマ1 教皇大統領暗殺政治は

1 パパシーの急速な変化は、ベター氏が議論した政治的背景を形作っていた。



2 教皇はローマで暗殺未遂を生き残った。



3 数週間前、レーガン大統領はワシントンで銃撃戦を生き残った。



4



5 同様のタイミングはそれ自体では共通の陰謀を証明しない。



6 メディアの注目度を政治条件と解釈した。



7 公式調査では個々の銃手が特定され、ベターはこれらの結論を拒否した。



8 一次資料を比較したアーカイブの歴史家。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第65号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第65号

1981年6月6日

テーマ2 コロンビア号の事故の余波

1 STS-1は軌道飛行の成功例である。



2 NASAは、カリフォルニアからフロリダへ帰還する準備をしていた。



3 着陸後に見た車両はエンタープライズでコロンビアと改名された。 BETER'S CLAIM.



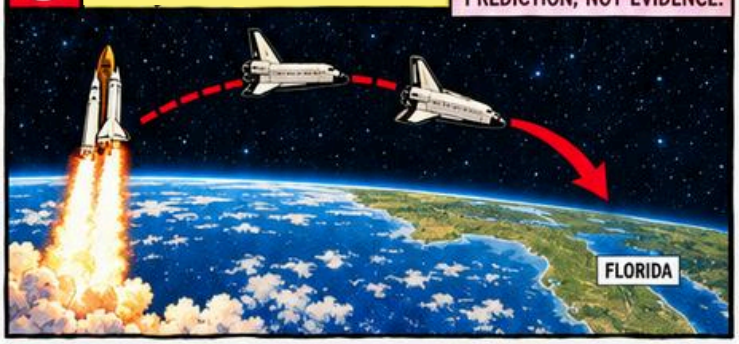
4 彼は、当局者が密かにシャトルスイッチを議論したと主張する。 UNVERIFIED.



5 ベターは、他の軌道対応7機のシャトルがそこに隠されていると主張した。



6 彼の説明では、時間を買うことは段階的に中止される。 PREDICTION, NOT EVIDENCE.



7



8 利用可能な記録は、コロンビアの安全な帰還とフェリー飛行を支えています。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第65号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。

PETER DAVID BETER・音声書簡 第65号

1981年6月6日

テーマ3 世界の危機と「偶然」の核戦争

1 1981年、いくつかの国際危機が公の場での注目を競った。



2 レバノンでの暴力と対立は、より広い紛争への恐怖を提起した。



3 同盟国間の緊張は、不確実性の別の層を追加します。



4 ソ連海辺での軍事展開は、誤った計算のリスクをさぐります。



5 戦争の引き金として重なり合う危機が使われると警告した。



6 コミュニケーションの障害はエラーをエスカレーションにします。



7 複数の危機は不確実性を増大させる。



8 核戦争の計画が確立される証拠はない。



出典・Peter David Beter — 音声書簡 第65号・www.peterdavidbeter.com

ベーターの語りをもとにした漫画です。主張を史実と認定するものではありません。吹き出しは脚色した言い換えです。